

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会 提訴10周年 年次活動報告会

2020年7月25日(土) 13:30～ 佐賀・アバンセ

プログラム

- 主催者挨拶 石丸初美 代表
- 1年の活動報告 永野浩二 事務局長
- 会計監査報告 塩山正孝 会計
横井久 会計監査
- 役員紹介
- ★講演『原発は憲法違反だと思いませんか?』

講師 冠木 克彦 弁護士長

●プロフィール

自衛隊カンボジア派遣違憲訴訟、日の丸君が代強制反対、不当労働行為裁判、中国人強制連行受難者救済など平和・人権擁護のために奔走。1993年の関西電力高浜原発2号機裁判など原発裁判も手掛け、2009年のMOX裁判から玄海の弁護士長を引き受ける。

- リレートーク
- 閉会挨拶 荒川謙一 副代表

8/28

佐賀地裁

玄海原発3・4号機裁判 結審

傍聴にお集まりください



2020年8月28日(金) 佐賀地方裁判所

13:00～門前アピール

14:00～行政訴訟 結審

原告最終意見陳述:石丸初美団長

14:30～全基差止 結審

15:00～記者会見・報告集会

(アバンセ4階第3研修室)

玄海原発プルサーマルと全基を
みんなで止める裁判の会

佐賀市伊勢町2-14
TEL:0952-37-9212 / 090-3949-2103
saiban.jimukyoku@gmail.com
<http://saga-genkaijimdo.com/>



「玄海原発MOX使用差止・全基運転差止」10年間の裁判闘争・結審へ

平素より当会の運動へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この度の新型コロナウイルス禍の下、日本中で豪雨災害が続いております。被災されたみなさまには心からお見舞い申し上げます。

今年で提訴10年目となります。美浜の会の小山さんはじめ5人の弁護団のみなさまと多くのみなさまの支えで九電と国を相手に闘ってこれることができましたことに、心から感謝いたします。

2006年2月7日古川元佐賀県知事の「プルサーマル安全宣言」が運動の始まりです。

「プルサーマルとは？原発とは？」と学んで知って、自分の命と暮らしのことだとわかり、原告団を結成し裁判に訴えました。そして4つの裁判と進めてきました。

玄海のプルサーマル事前了解で六ヶ所再処理工場が動いた

2006年3月26日（日）、二階経産大臣は佐賀県庁を訪れ、古川元佐賀県知事の「プルサーマル計画事前了解」を年度内ぎりぎりに取付けました。この日、私たちは日曜の県庁に集まり、一日中抗議活動をしました。佐賀県知事の前了解で、青森県六ヶ所再処理工場が動く条件が整い、05年度の最終日06年3月31日に日本原燃はアクティブ試験を開始しました。しかし、この日行った作業は使用済み燃料をほんの少し移動しただけ。日本原燃は、わずか1日作業しただけで1年分の再処理費用2800億円を受取る事になったと報道されています。再処理費用は、すべて原発を持っている各電力会社が負担しています。このお金は当然私たちの電気料です。

私たちは、06年10/3～12/3「プルサーマル計画受け入れの賛否を問う県民投票条例制定請求」の署名運動を実施。49,609筆（佐賀県民有権者の1/50以上有効署名数が必要、その3.5倍）を佐賀県議会へ提出。臨時県議会（07年1/30～2/2）の結果、自民公明議員らの反対多数で否決。「議会制民主主義が機能している以上は、県民からの負託を受けた長と議会とが責任を持って県政を運営していくべき」という理由でした。その後も地道な運動を続け、2010年2月裁判を決意しました。

玄海3号機で日本初プルサーマル発電

09年12月2日、九電は玄海3号機で国内初プルサーマル運転を強行。

10年8月9日 MOX使用差止裁判提訴（以降4件の裁判に運動を進めていきました）

10年12月9日 運転開始1年後、1次冷却水中の放射性ヨウ素漏れ事故で、玄海3号機は止まる。

11年3月11日 MOX裁判の第二回公判（佐賀地裁）当日だった。突然の大地震のニュースに裁判所内は不安の声と、家族知人へ連絡を取る人で騒然とした。

3・11以降は、東京電力の起こした福島第一原発事故と、その甚大なる犠牲を学びとして活動してきました。原発は何万年先の人たちにまで「負の遺産＝核廃棄物」を残すこととなります。一人ではできないことも仲間がいるから頑張れます。核の平和利用はありません。原発＝放射能と人類は共存できません。

20年8月28日佐賀地裁で結審します。可能な範囲でご参加をお願いいたします。

コロナ禍と水害と大変な状況で、どうぞみなさん、お体を大事になさってください。

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会 代表 石丸初美

玄海原発を止めるため 4つの裁判で闘ってきました

(1) 3号機MOX燃料使用差止裁判【被告：九州電力】 **不当判決**

2010年8月9日 提訴<原告130名> (口頭弁論 地裁14回、高裁3回)

2015年3月20日 佐賀地裁 不当判決 2016年6月27日 福岡高裁 控訴審不当判決

猛毒物質プルトニウムの入ったMOX燃料を通常のウラン用原子炉で燃やす危険なプルサーマル。住民の反対を無視して2009年12月2日、玄海3号機で運転開始。原発は命の問題、諦める訳にはいかないと、提訴。佐賀地裁、福岡高裁ともに訴えを棄却。司法が国策に追随した。

(2) 3・4号機再稼働差止仮処分【被告：九州電力】 **不当決定**

2011年7月7日 提訴<債権者90名> (審尋 地裁24回、高裁2回)

2017年6月13日 佐賀地裁不当決定 2019年7月10日 福岡高裁 抗告審不当決定

3.11直後に玄海2・3号機の再稼働が画策されたことに対し、仮処分申立て。新規制基準の下で再稼働申請された3・4号機に変更して裁判継続。争点は基準地震動過小評価、配管の安全性、火山巨大噴火。2017年、佐賀県知事「再稼働同意」後に不当決定。

(3) 全基運転差止裁判【被告：九州電力】 **今回結審**

2011年12月27日 提訴<原告349名> (口頭弁論 33回)

3.11東電の原発事故を受け、玄海原発を止めるため、避難者や全国の仲間とともに全基差止を提訴。争点は基準地震動過小評価、重大事故対策、火山巨大噴火。

(4) 3・4号機設置許可処分取消訴訟【被告：国、参加人：九電】 **今回結審**

2013年11月13日 提訴<原告382名> (口頭弁論25回)

原発政策の本丸である国を訴えた。原子炉等規制法に基づく基準に適合していないことから、国の「許可」の取り消しを求めている。争点は(3)と同じ。

原告意見陳述者一覧

口頭弁論の際に41名の原告仲間が「原発いらない！」の思いを法廷で訴えてきました。

2010年	12月1日	石丸初美／徳永哲	2016年	4月22日	野中宏樹
2011年	3月11日	松原学	2017年	7月1日	勝連裕子
	10月21日	川原重信		7月28日	松尾邦子
2012年	4月13日	木村雄一	2018年	9月8日	田口弘子
	8月17日	宇野朗子		9月15日	伊福規
	11月30日	清水亜矢		12月1日	野口春夫／亀山ののこ
2013年	3月1日	澤山保太郎	2019年	3月23日	江藤真実／北川浩一
	6月7日	多郎浦和子		6月1日	橋本加奈子／松村知暁
	9月13日	大石與賜子		9月28日	進藤輝幸／荒川謙一
2014年	1月24日	石丸初美	2019年	12月21日	高木章次／山口明美
	4月18日	毛利甚八		3月22日	塩山正孝／青野雄太
2015年	9月11日	アイリーン美緒子スミス	2019年	7月12日	井ノ上利恵／本河知明
		青木一		9月27日	阪上武／池天平
	11月20日	橋本あき		12月13日	豊島耕一／山中陽子
2016年	2月5日	吉森康隆	2020年	2月21日	戸田清／堤静雄

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会

最近の活動記録

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会

◆=裁判関係など /敬称略

【裁判に至るまでの主な動き】

2004年

5月28日 九州電力が玄海3号機プルサーマル申請

2006年

2月7日 古川佐賀県知事「プルサーマル安全宣言」

3月26日 佐賀県知事「プルサーマル事前了解」

10月3日～12月3日 「プルサーマル・大事なことは住民投票で決めよう佐賀県民の会」、県民投票条例制定請求署名活動。翌年2月佐賀県議会で否決

2009年

12月2日 プルサーマル営業運転開始

【発足～2017年6月までの主な活動】

2010年

2月21日 「玄海原発プルサーマル裁判の会」発足

8月9日 玄海3号機MOX燃料使用差止提訴(原告130人)

2011年

3月11日 MOX裁判第2回口頭弁論(佐賀地裁)

東日本大震災・福島原発事故発生

7月7日 玄海2・3号機再稼働差止仮処分申立(90人)

12月27日 玄海原発全基停止提訴(178人)

2013年

7月12日 九電が3・4号機再稼働申請

11月13日 玄海行政訴訟(被告:国)提訴(382人)

2014年

4月14日 佐賀県全20市町と福岡県17市町に質問要請書提出(避難計画)

7月18日 MOX裁判証人尋問(佐賀地裁)

9月19日 MOX裁判結審(佐賀地裁)

2015年

3月20日 MOX裁判不当判決(佐賀地裁)

4月3日 MOX裁判控訴申立て

10月30日 全基差止裁判追加提訴

2016年

6月27日 MOX控訴審不当判決(福岡高裁)

11月9日 国・規制委が玄海3・4号機審査書案了承

2017年

1月18日 国・規制委が玄海3・4号機審査書決定

3月7日 玄海町長が再稼働同意

4月24日 佐賀県知事が再稼働同意

【2017年6月～2018年5月】

6月

10 提訴7周年年次活動報告会

ダニー・ネフセタイさん講演会

13 ◆玄海3・4号機仮処分不当決定(佐賀地裁)

16 ◆行政第14回口頭弁論(佐賀地裁)

23 ◆玄海3・4号機仮処分抗告申立て

7月

7 ◆即時抗告理由書提出

26 九州電力本店交渉要請・質問書提出

(火山灰・コンプライアンスカード)

28 ◆全基第22回口頭弁論(佐賀地裁)

意見陳述:松尾邦子

8月

7 政府交渉(参議院会館):火山灰など

10 佐賀県知事要請・質問書提出(火山灰)

9月

3・4 避難訓練見学・監視行動(佐賀・福岡各地)

加唐島ポスティング

8 ◆全基第23回口頭弁論(佐賀地裁)

意見陳述:田口弘子

15 ◆行政第15回口頭弁論(佐賀地裁)

意見陳述:伊福規

28 唐津市長・伊万里市長要請(ヨウ素剤事前配布)

10月

5 佐賀県知事要請・質問書提出(ヨウ素剤事前配布)

11月

9 佐賀県知事要請・質問書提出(再稼働同意撤回)

副島・副知事が対応

12月

1 ◆行政第16回、全基第24回口頭弁論(佐賀地裁)

意見陳述:亀山ののこ、野口春夫

2 第8回“反プルサーマルの日”行動

唐津市内ポスティング/佐藤和良さん講演会

26 佐賀県知事要請・質問書提出(火山・神戸製鋼問題)

2018年1月

9 九州電力要請・質問書提出(火山・神戸製鋼問題)

24 政府交渉(参議院会館)(火山・避難)

2月

8 玄海町長・唐津市長要請(更田・規制委員長来佐を前に)

9 佐賀県知事・福岡県知事・糸島市長要請

(更田・規制委員長来佐を前に)

16 玄海発電所前抗議行動(3号機燃料装填)

3月

1 九州電力本店交渉要請・質問書提出(火山・神戸製鋼問題)

6 佐賀県議会へ請願書提出(再稼働反対)

8~14 第3回脱原発パネル展(佐賀アバンセ)

19 佐賀県知事と九電佐賀支社へ要請・質問書提出(安全神話リーフレット撤回問題)

23 玄海発電所前と九電本店前抗議行動(3号機起動)抗議文提出(受取拒否)

◆行政第17回・全基第25回口頭弁論(佐賀地裁)
意見陳述:北川浩一、江藤真実

27 九電本店へ再抗議 抗議文提出

30 玄海3号機 配管穴あき蒸気漏れ事故発生

4月

2 九電本店へ抗議文提出(蒸気漏れ)

佐賀県知事と玄海町長へ要請質問書提出(蒸気漏れ)

6 九電本店へ再質問提出

佐賀県知事へ要請文提出(専門家意見聴取)

9 政府交渉・署名提出(参議院会館)(蒸気漏れ)

12 九電本店交渉・署名提出(蒸気漏れ)

19 佐賀県知事へ要請書提出(蒸気漏れ)

5月

2 玄海4号機ポンプ事故発生

9 九電抗議・要請書提出(4号機ポンプ事故)

10 佐賀県知事へ要請・質問書提出(4号機ポンプ事故)

26 提訴8周年年次活動報告会/冠木克彦弁護団長講演

28 仮処分抗告審記者レク(福岡高裁)

【2018年6月~2019年6月】

6月

1 ◆行政第18回、全基第26回口頭弁論(佐賀地裁)
意見陳述:橋本加奈子、松村知暁

11 九州電力本店交渉(蒸気漏れ、ポンプ事故)

16 玄海発電所前抗議行動(4号機再稼働)
加部島ポスティング

21 佐賀玉屋前街頭宣伝(4号機発電再開抗議)

27 九電株主総会/九電交渉相談会

7月

19 佐賀玉屋前街頭宣伝(4号機営業運転再開抗議)

26 佐賀県知事へ要請・質問書提出(乾式貯蔵施設)

8月

9 九電佐賀支社面談

26 <講演>東区から廃炉を考える会総会

28 佐賀県政記者室にて会見(乾式貯蔵知事回答)

29 <座談会>鳥栖・たこ姫

9月

2 再稼働阻止全国ネットワーク全国相談会参加(茨城)

6 唐津市長要請(同意権)

9 『裁判ニュース第27号』発行

12~18 第4回脱原発パネル展(佐賀アバンセ)

14 糸島市長要請(同意権)

18 佐賀県議会要請(使用済燃料)

28 ◆行政第19回、全基第27回口頭弁論(佐賀地裁)
意見陳述:荒川謙一、進藤輝幸

10月

5 伊万里市長要請(市長対応)(避難)

19 九州電力本店要請(使用済燃料)

20 <座談会>福岡・病院職員

29 ◆仮処分抗告審第2回審尋:プレゼン(福岡高裁)

11月

2~4 脱原発パネル展@唐津くんち

17 <講演>福岡教育研究所学習会

19 <講演>社民党脱原発全国協議会

21 <講演>福岡女性団体交流会

22 佐賀県知事選候補者アンケート

24~26 <座談会>壱岐島(3回)

25 和白干潟まつり・パネル展示

27 知事選アンケート結果公表・記者会見

12月

2 第9回“反ブルサーマルの日”行動 玄海町ポスティング

21 ◆行政第20回、全基第28回口頭弁論(佐賀地裁)
意見陳述:高木章次、山口明美

24 小川島ポスティング

28 佐賀県知事へ要請・質問書提出(危険区域問題)

2019年1月

12 避難訓練事前学習会

20 『裁判ニュース第28号』発行

25 避難訓練事前学習会(唐津)

2月

2 避難訓練見学・監視行動(佐賀・福岡各地)

4 佐賀県知事、九電佐賀支社、玄海町長へ要請(乾式・リ
ラッキング)

8 避難訓練反省会

9 佐賀市ポスティング開始

17 <座談会>福岡教育総研・玄海フィールドツアー

19 <座談会>武雄市

28 九州電力佐賀支社面談

3月

8 <講演>佐賀県平和運動センター3.11集会

10 <講演>福岡・国際女性デー集会

11 街頭スタンディングアピール(佐賀駅前)

<講演>大牟田3.11集会

12~17 第5回脱原発パネル展(佐賀・アバンセ)

22 ◆行政第21回、全基第29回口頭弁論(佐賀地裁)
意見陳述:青野雄太、塩山正孝

27日 <座談会>佐賀

4月

- 8 九電交渉事前学習会
- 15 九州電力本店交渉(乾式・リラッキング)
記者会見(佐賀県政記者室)
- 19 玄海町から回答(乾式・リラッキング)
- 25 九州電力佐賀支社要請(テロ施設猶予)

5月

- 7・9 <座談会>「原発は知らされていないことばかり」(鳥栖)
- 15 <講演>アイ女性会議(大野城)
- 20 『裁判ニュース第29号』発行
- 27 <座談会>「原発は知らされていないことばかり」(鳥栖)

6月

- 6 <講演>JR九州ユニオン反原発集会(唐津)
- 15 **提訴9周年活動報告会**(佐賀・アバンセ)
武村二三夫弁護士講演/避難者の齋藤直志さん報告

【2019年6月～2020年7月】

- 21 政府交渉(参議院会館)(使用済燃料)
- 30 <講演>佐賀県母親大会

7月

- 3 仮処分抗告審決定事前記者レク(福岡高裁)
- 10 ◆玄海3・4号機仮処分抗告審不当決定
- 12 ◆行政第22回、全基第30回口頭弁論(佐賀地裁)

8月

- 7 後藤政志さん学習会
- 9 佐賀県知事へ緊急要請書提出(テロ施設事前了解)
- 14 佐賀県知事へ要請・質問書提出(使用済MOX)
- 28 仮処分不当決定批判チラシ配布開始

9月

- 1 <講演>東区から玄海原発廃炉を考える会
- 6 トリチウム調査同行
- 10～15 第6回脱原発パネル展(佐賀・アバンセ)
- 27 ◆行政第23回、全基第31回口頭弁論(佐賀地裁)

10月

- 1 ◆行政・全基裁判プレゼン①(佐賀地裁)
- 4 佐賀県知事回答について記者会見(佐賀県政記者室)
- 5 <講演>さよなら原発久留米の会
- 6 <講演>核燃サイクル映画製作学習会(東京)で報告
- 17 プレゼン&九電交渉学習会
- 21 九州電力本店交渉要請・質問書提出
(使用済み燃料、原発マネー)
- 25 ◆行政・全基裁判プレゼン②(佐賀地裁)
- 30 <座談会>糸島

11月

- 2～4 脱原発パネル展@唐津くunch
- 4 <座談会>鳥栖収穫祭
- 5 <座談会>佐賀市
- 15 <講演>鳥栖退高連学習会

- 16 <講演>玄海原発反対からつ事務所第3回総会
- 20 『裁判ニュース30号』発行
- 29 唐津市長要請(安定ヨウ素剤事前配布)
<講演>アイ女性会議(福岡)
- 30 避難訓練見学・監視行動(佐賀・福岡各地)

12月

- 2 第10回“反プルサーマルの日”行動
玄海町長要請・ポスティング
- 13 ◆行政第24回、全基第32回口頭弁論(佐賀地裁)
- 17 <座談会>グリーンコープ生協筑後支部
- 22 <講演>東区廃炉を考える会
- 25 唐津市長から回答・交渉(安定ヨウ素剤)

2020年1月

- 21 グリーンコープ佐賀学習会でアピール
- 22 <座談会>糸島市・デモクラシー塾
- 25 <座談会>大分・中津市
- 27 玄海町長緊急要請(100万円受領問題)

2月

- 18 <座談会>佐賀市・島内医院
- 21 ◆行政第25回、全基第33回口頭弁論(佐賀地裁)
学習会(講師:小山英之さん/戸田清さん)
- 26 九電佐賀支社から回答・交渉(使用済み燃料)

3月

- 11 3.11スタンディングアピール
- 11～15 第7回脱原発パネル展@佐賀・アバンセ
- 28 『裁判ニュース第31号』発行

4月

- 30 九州電力本店緊急署名提出(コロナ問題)
<この期間、コロナ禍により、活動の中止・延期が相次いだ>

7月

- 5 『裁判ニュース第32号』発行
- 5 冠木克彦弁護士 裁判争点説明会(福岡)
- 18 井村隆介講演会「阿蘇噴火と熊本地震そして原発」共催
- 25 **提訴10周年活動報告会**(佐賀・アバンセ)
冠木克彦弁護士講演

※2018年9月から2020年3月まで一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト様より助成をいただきました。